教育職員免許状の授与申請
【根拠法令：教育職員免許法別表第１】

文部科学大臣の課程認定を受けた大学で取得・修得した**基礎資格（学位）と単位**により、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする場合、下記の書類を提出してください。
※所持していた教育職員免許状が期限切れにより失効した場合の申請手続（再授与申請）は別途掲載しています。

【提出書類および記入方法】

１　教育職員免許状授与願（第１号様式）
① 授与を受けようとする教育職員免許状の**学校種、教科ごとに別々の用紙**を用いること。
② 手数料として**沖縄県収入証紙を３，３００円分**貼付すること。（沖縄県内の銀行で購入する）
③ 本籍、氏名は戸籍抄本どおりに正式に記入すること。（**氏名のふりがなも必ず記入すること**）
④ 生年月日は元号（昭和・平成など）で記入すること。
⑤ 電話番号は確実に連絡のとれる番号を記載すること。（携帯電話等）

２　戸籍抄本
・本籍地の市町村役場で取得。**発行から３か月以内のもの。（住民票ではない）**

３　履歴書（第２号様式）
① 取得済みの**教育職員免許状**は全て必ず記入すること。
② 学歴の欄には小学校から入学、卒業の順に記入すること。（転校、転学部、転学科は記入不要）
③ 最終卒業学校は「**学部、学科、専攻、卒業年月日**」まで詳しく記入すること。
④ **編入学、科目等履修**なども詳しく記入すること。編入学の場合は**何年次編入**か記入すること。
⑤ 年数の欄には、在学した年数を記入すること。
※ 教員としての実務経験年数により他の「教科及び教職に関する科目」の単位を教育実習の単位に振り替えることが可能な場合で、実際に振り替えを行う場合は、学校又は勤務先控の履歴書の写し（Ａ４サイズでコピー、校長又は勤務先の原本証明を付すこと）を提出すること。

４　宣誓書（第３号様式）
※本務教員は提出不要。

５　学力に関する証明書（開封無効）
・学力に関する証明書は、大学が発行し、教育職員免許状の取得に必要な単位修得を証明するもの。
※成績証明書や単位修得証明書などの書類は教育職員免許状の授与・検定の申請では使用できない。
・**所要資格を満たした当時の教育職員免許法**に対応したもので統一して発行してもらうこと。
・複数の大学で単位を修得した場合は、取得した単位に係る全ての学力に関する証明書を提出すること。
・既に教育職員免許状を取得しており、その免許状を取得した時の単位を流用して申請する場合は、その免許状の学力に関する証明書も提出すること。

６　基礎資格（学位）証明書（開封無効　該当者のみ）
・単位を修得した機関とは別の機関で基礎資格（学位）を取得した場合提出すること。
・申請する教育職員免許状の種類（専修、１種、２種）と同種の別の教育職員免許状を既に所有し、当該免許状に学位が記載されている場合は不要。

７　介護等体験証明書（原本）（小学校、中学校の教諭の普通免許状申請者のみ）
・既に別の小学校、中学校の教諭の普通免許状を取得している場合は不要。
※所定の資格を有している場合又は身体上の障害により介護等体験を免除されている場合は、その資格を証するものや身体障害者手帳の写し（Ａ４サイズでコピー）を提出すること。

８　実務に関する証明書（第４号様式）（開封無効　該当者のみ）
※教員としての実務経験年数により、他の「教科及び教職に関する科目」の単位を教育実習の単位に振り替えることが可能である場合で、実際に振り替えを行う場合のみ提出すること。
① 履歴書の経歴と年月日まで一致させること。
② 在職期間及び在職年数には申請日現在までの在職期間及び在職年数を記載すること。また育休などの休職期間は記載しないこと。
③ 教員としての勤務についてのみ記載すること。
※所属長又は所轄長において厳封にすること

※所属長、所轄長欄の記載について
① 公立小学校・中学校に勤務している場合
所属長欄…校長の署名及び公印、所轄長欄…市町村教育委員会教育長の署名及び公印
② 県立学校に勤務している場合
所属長欄…校長の署名及び公印、所轄長欄…記載不要
③ 私立学校に校勤務している場合
所属長欄…校長の署名及び公印、所轄長欄…学校法人代表の署名及び公印

9 教育職員免許状の更新関係証明書の写し（Ａ４サイズでコピー 該当者のみ）

※過去に教育職員免許状の更新関係の手続き（更新、延期、免除、回復）を行っている場合、その後に教育委員会から発行された証明書（更新講習修了確認証明書等）の写しを提出すること。

10 所有する全ての教育職員免許状の写し（Ａ４サイズでコピー）

※期限切れ失効となった旧免許状の場合は、必ず免許状原本を提出すること。
・**旧免許状など**裏面（学位、卒業大学等が記載）にも記載があれば**両面の写し**を提出すること。

※９、10について
・教育職員免許状の更新関係証明書、教育職員免許状を紛失した場合は、発行から３ヶ月以内の**授与証明書の原本**を提出すること。
（授与証明書の交付は、当該免許状を授与した都道府県教育委員会に申請すること）

11 390円分の切手を貼付した返信用封筒（角形２号）又は返信用レターパック

※ 書類不備の際の差し戻しも提出された返信用封筒で「特定記録」で送付するため、切手は不足が生じたり、貼り忘れをしないこと。
① **角形２号：Ａ４サイズの書類が入る程度の大きさ**
② 送付先の**郵便番号、住所、氏名（様）**を必ず記載すること。
③ 速達を希望する場合は「**速達**」と記入し、速達料金分（**300円**）の切手も貼付すること。

【 注 意 】

・２種類以上の教育職員免許状を同時に申請する場合は授与願（第１号様式）以外は１通でよい。
・誤って記入した場合は修正液や修正テープを使用せず、二重線で消した後、そばの余白に正しく記入すること。

問い合わせ・提出書類送付先 沖縄県教育庁学校人事課 小中学校人事班
TEL ０９８－８６６－２７３０ FAX ０９８－８６６－２７２４
〒９０２－８５０１ 沖縄県那覇市寄宮１丁目２番１６号

第１号様式（第３条－第７条、第13条関係）

沖縄県収入 証紙貼付欄

教　育　職　員　免　許　状　授　与　願

年　　月　　日

沖縄県教育委員会　殿

本　　籍

現 住 所

ふりがな
氏　　名

生年月日　　年　　月　　日生

電話番号

受けようとする 免許状の種類	教諭　　免許状
受けようとする 免許状の教科 又は教育領域	

※欄は記入しないこと。

※　受　　付	※判定	※　不合格の理由

第２号様式（第３条－第16条、第27条関係）　　甲号

履　　歴　　書

氏　　名		旧　氏　名	
勤　務　校		性　　別	
現　住　所		生 年 月 日	
本　　籍		電話 (自宅) (勤務先)	

免　　許　　状

授与年月日	免許状の種類	免許教科	免許番号

学　　歴

年　月　日	学　　校　　名	年　　数

注　学歴は、小学校又は義務教育学校の前期課程から記入すること。

第３号様式（第３条－第16条関係）

宣　　誓　　書

私は、教育職員免許法第５条第１項第３号から第６号までに規定する者に該当しないことを宣誓します。

年　　月　　日

氏　名

沖縄県教育委員会　殿

備考

教育職員免許法第５条第１項

第３号　拘禁刑以上の刑に処せられた者

第４号　第10条第１項第２号又は第３号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から３年を経過しない者

第５号　第11条第１項から第３項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から３年を経過しない者

第６号　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

第４号様式（第３条、第８条－第９条の２、第10条、第11条、第12条、第13条―第15条関係）

実　務　に　関　す　る　証　明　書

本　　籍			
氏　　名		生年月日	年　　月　　日生

在　職　期　間	在職年数	職　名	勤　務　先	勤務内容（担任教科等）
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				

上記のとおり良好な成績で勤務したことを証明する。

年　　月　　日

所属名
所属長　　印

所轄名　　印
所轄長

注：特別支援学校に勤務した場合にあっては、所属学部も職務内容欄に記入すること。

第１号様式（第３条－第７条、第13条関係）＜記入例＞

沖縄県収入 証紙貼付欄

教　育　職　員　免　許　状　授　与　願

令和○○年　○月　○日

沖縄県教育委員会　殿

本　　籍　　沖縄県○○市△－□番地

現 住 所　　沖縄県○○市□－×番地

ふりがな　　おきなわ　　たろう
氏　　名　　沖縄　　太郎

生年月日　　昭和 ○○年　○月　　○日生

電話番号　　○○○－△△△△－□□□□

受けようとする 免許状の種類	高等学校　　教諭　　一種　　免許状
受けようとする 免許状の教科	公民

※欄は記入しないこと。

※　受　　付	※判定	※　不合格の理由

第２号様式（第３条－第16条、第27条関係）＜記入例＞　　甲号

履　　歴　　書

氏　　名	沖縄　太郎	旧　氏　名	
勤　務　校	沖縄中学校(勤務していない場合は空欄)	性　　別	男
現　住　所	沖縄県○○市□－×番地	生 年 月 日	昭和○年○月○日
本　　籍	沖縄県○○市△－□番地	電話 (自宅) (勤務先)	○○○-△△△△-□□□□ ×××-○○○-△△△△

免　　許　　状

授与年月日	免許状の種類	免許教科	免許番号
平成○年○月○日	中学校教諭一種免許状	社会	平○○中○種第○○号

学　　歴

年　月　日	学　　校　　名	年　　数
平成○年△月	○○市立△△△小学校　入学	
平成△年□月	○○市立△△△小学校　卒業	６年
平成□年×月	○○市立△△△中学校　入学	
平成×年○月	○○市立△△△中学校　卒業	３年
平成○年△月	沖縄県立□□高等学校　入学	
平成△年□月	沖縄県立□□高等学校　卒業	３年
平成□年×月	××大学教育学部　　入学	
平成×年○月△日	××大学教育学部　　卒業	４年
平成□年×月	××大学教育学部科目等履修	
平成×年□月	××大学教育学部科目等履修	○年

注　学歴は、小学校又は義務教育学校の前期課程から記入すること。

第３号様式（第３条－第16条関係）＜記入例＞

宣　　誓　　書

私は、教育職員免許法第５条第１項第３号から第６号までに規定する者に該当しないことを宣誓します。

令和　○ 年　○月　○日

氏　名　　沖縄　太郎

沖縄県教育委員会　殿

備考

教育職員免許法第５条第１項

第３号　拘禁刑以上の刑に処せられた者

第４号　第10条第１項第２号又は第３号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から３年を経過しない者

第５号　第11条第１項から第３項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から３年を経過しない者

第６号　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

第４号様式（第３条、第８条－第９条の２、第10条、第11条、第12条、第13条―第15条関係）＜記入例＞

実　務　に　関　す　る　証　明　書

実務経験で教育実習を振替る場合のみ提出する。

本　　籍	○○県		
氏　　名	○○　○○	生年月日	昭和○年○月○日生

在　職　期　間	在職年数	職　名	勤　務　先	勤務内容（担任教科等）
自平成○年４月８日 至平成○年９月30日	1　年 6か月	教諭	○○市立 ○○中学校	・学級担任（英語）
自令和○年４月１日 至令和○年３月31日	5　年	教諭	○○町立 ○○小学校	・学級担任 ・特別支援学級担任
自令和○年４月１日 至令和○年３月31日	5　年	教諭	沖縄県立○○ 特別支援学校	小学部
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				
自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日				

上記のとおり良好な成績で勤務したことを証明する。

令和○○年○○月○○日

所属名　○○　○○

所属長　○○　○○　　印

所轄名、所轄長について
・公立小中学校＝市町村教育委員会教育長
・県立学校＝記入、押印不要
・私立学校＝法人代表者（理事長）

所轄名　○○　○○

所轄長　○○　○○　　印

注：特別支援学校に勤務した場合にあっては、所属学部も職務内容欄に記入すること。